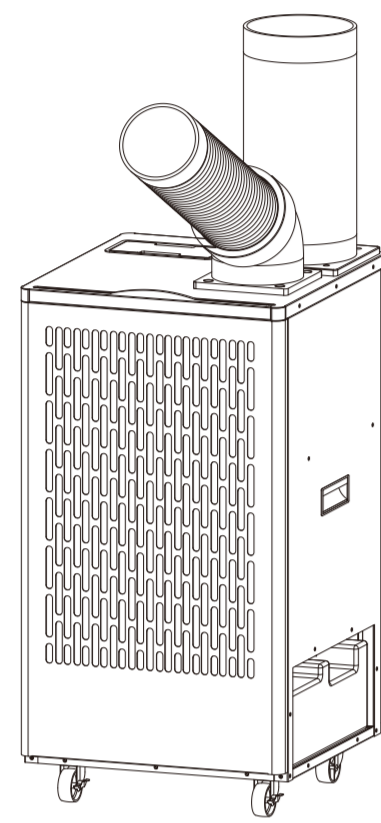


スターディスホットクーラーPR PSC-30

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくお使いいただくため、ご使用になる前にはこの「取扱説明書」をよくお読み下さい。尚、安全のために、警告や注意・禁止事項は必ずお守り下さい。お読みになった後は、必要時に再読出来るように大切に保管して下さい。



この機器は日本国内専用です。

安全上のご注意

本機を正しく安全にお使いいただくために、つぎの事項を必ずお守り下さい。給表示について

この取扱説明書および製品への表示には、製品を安全に正しくお使いいただき、お買得やご使用にされる方への危害や健康への損害を未然に防止するための、いろいろな給表示をしております。内容をよく理解されてから本文をお読み下さい。
警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が被害を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が被害を負う可能性が想定される内容および、製品の寿命が短縮される内容を示しています。
※お読みになった後は、お使いになる方いつでも見られるところに必ず保管して下さい。

注意 誤った取り扱いをすると、人が被害を負ったり物損の発生が想定される内容を示します。

- 電源プラグの抜き差しによる運転や停止をしない。感電やショートの原因になります。
製品の上面に物を載せたりしない。転倒・落下によるケガ、こぼれた水による漏電などの原因になります。
可燃性のスプレーを近くで使用しない。また、近くに可燃物を置かないようにしてください。スイッチの火花などで発火の原因になります。
水のかかるところでの使用禁止。
電源プラグは定期的を確認する。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災などの原因になります。
ブレーカー付タップの取り付けが不要です。ブレーカー付タップが取り付けられていないと製品の破損や、発火の原因になります。
漏電しゃ断機の取り付けが必要です。漏電しゃ断機が取り付けられていないと感電の原因になります。
漏電しゃ断機の作動を定期的に確認する。
換気されたときには取扱説明書を添付のこと。
空気の吹き出し口や吸い込み口に巾や棒などを入れない。内部でファンが高回転していますので、ケガの原因になります。
電源プラグの差し込みは確実に。
使用時以外は電源プラグを抜く。電源プラグを抜くときは、プラグの先端を持って抜く。
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や発火の原因になります。
日常点検、手入れ時にも必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。
長期使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜く。
ホコリが溜まったり、発熱・発火の原因になります。
ホコリが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災の原因になります。

使用上の注意 (警告)

警告

- 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定されるもの。
接触禁止 濡れた手でスイッチ操作などをしない。フィンに直接手を触れないでください。また、電源プラグなどの電気部品には触れないでください。感電の原因になります。
分解禁止 改造はしない。改造された場合は、保証対象外となります。
専門業者以外の方は絶対に分解、修理をしない。分解、修理に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災などの原因になります。
フィルターストッパーを開けたまま運転しない。
機械内部に触れるとケガ・感電の原因になります。
製品や機械室に直接水をかけない。
また、水を使って洗わないでください。感電や火災などの原因になります。
電源コードを破損したり加工しない。
重いものを載せたり、加熱したり、引っばったり、はさみ込みたりすると電源コードが破損し、感電や火災などの原因になります。
異常時は運転を停止し、技術相談窓口または専門業者に相談ください。
異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。
漏電しゃ断機が作動したときは、技術相談窓口または専門業者に相談ください。
無理に電源の後押しをすると、感電・火災などの原因になります。
掃除は専門業者にご相談ください。
撥え付けに不備があると、水などの漏れ、感電・火災などの原因になります。
電源は専用コンセントを使用してください。
電源コードの途中接続、タコ足配線などは、感電・火災などの原因になります。
清掃・整備・点検のときは、元電源をしゃ断する。感電やケガ、火傷などの原因になります。

アース線を必ず接地すること。アース付コンセントを使用してください。アース線がない場合はアース接地工事を行ってください。アース線がガス管、水道管、避雷針などに接続しないでください。アース接地工事によって不完全ですと、感電の原因になります。(電気工事者によるD種接地工事が必要です。)

電源は専用コンセントを使用してください。また、電源コードは途中で接続したり、タコ足配線を使用しないでください。感電や発熱・火災の原因になります。異常時は運転を止めずから元電源をしゃ断し、技術相談窓口または専門業者に相談ください。異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。換気の出来る環境でご使用してください。移動する際は本体機の取っ手を使って移動させてください。底部分はネジの突起が出ているため、手等を入れてはいけません。

仕様

Table with specifications: Model PSC-30, Power Single-phase 100V 50/60Hz, Cooling Capacity 2.5/3.0kW, Power Consumption 1.1/1.35kW, Rated Current 11.2/13.5A, Compressor Full-load Output Power 0.75kW, Refrigerant HFC R32, Global Warming Potential GWP675, Cooling Media Capacity 300g, Protection Device Overload Protector, Humidity Removal Method 5 Little Drum Taps, External Dimensions W405xD430xH825mm, Power Cord Length approx 2m, Weight approx 46kg, Cooling Environment 18~55°C.

※上記冷房能力や電気特性は周囲温度 35℃ 相対湿度 60% の条件下で強制冷風運転時の値です。

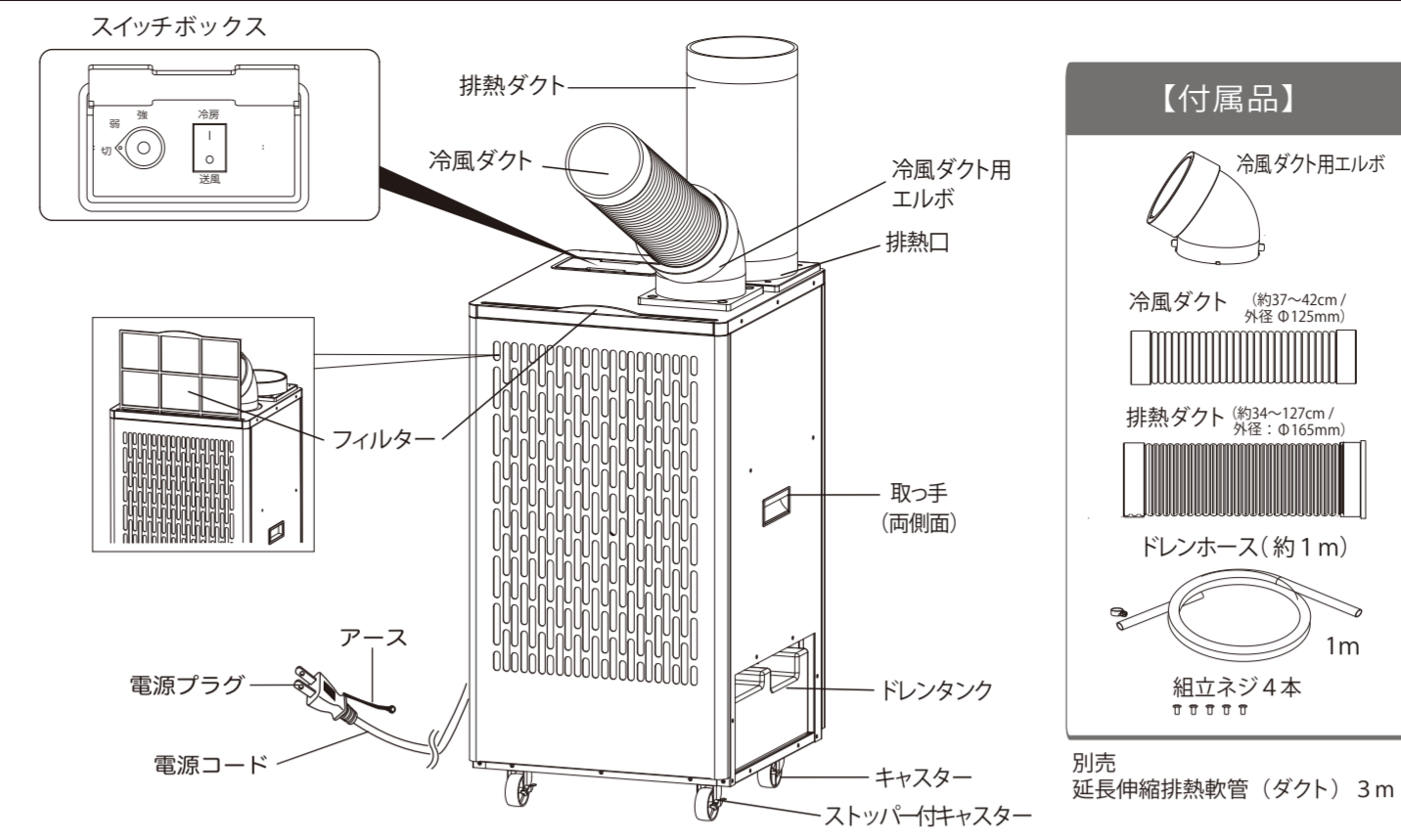
注意

- 運転後、冷風が落ちてくるまで3時間以上時間をおいてから電源を入れてください。
スイッチを「0」にした直後、すぐに運転を再開しないでください。必ず3分以上お待ちになってから運転をおこなってください。保護機能が働き、冷えない(冷風がでない)場合があります。
電圧の低下などによる過電流や異常過熱から圧縮機(コンプレッサ)を保護するために保護機能(オーバーロードプロテクター)が作動します。

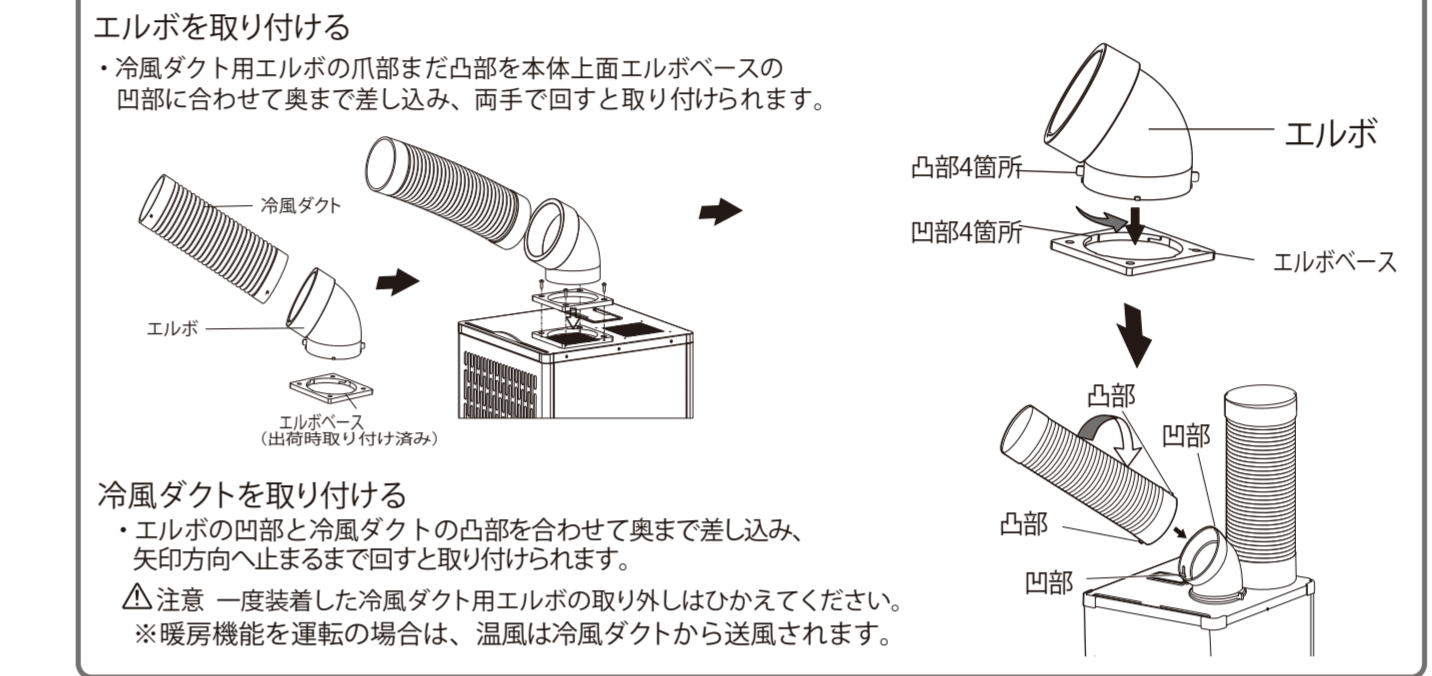
廃棄について

本製品はフロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として扱われます。廃棄するときは下記にご注意ください。
※本製品は、特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の適用製品ではありません。廃棄する場合は、専門の回収業者に委託し適切に処理してください。廃棄についてご不明な点は、各地方自治体の窓口にご相談ください。

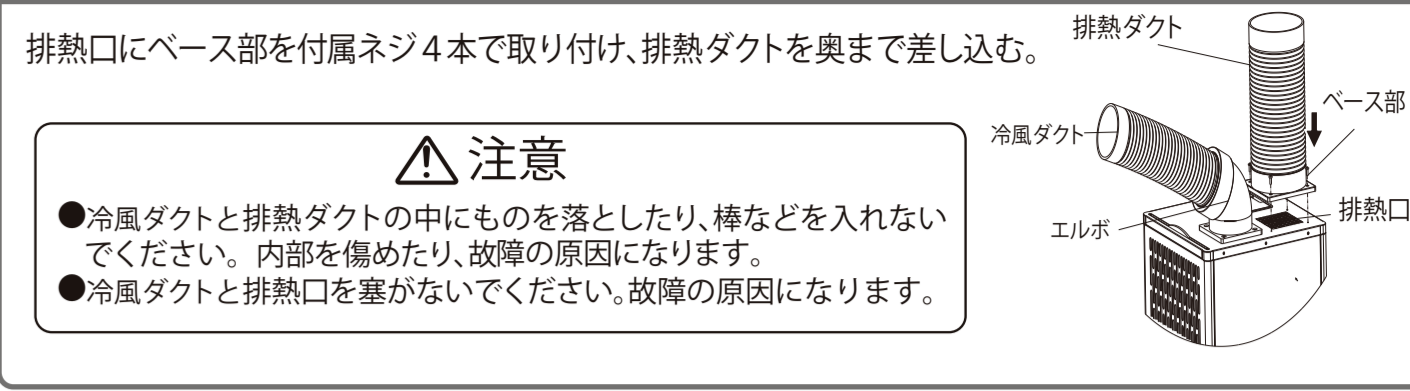
各部名称と機能



冷風ダクトの取り付け

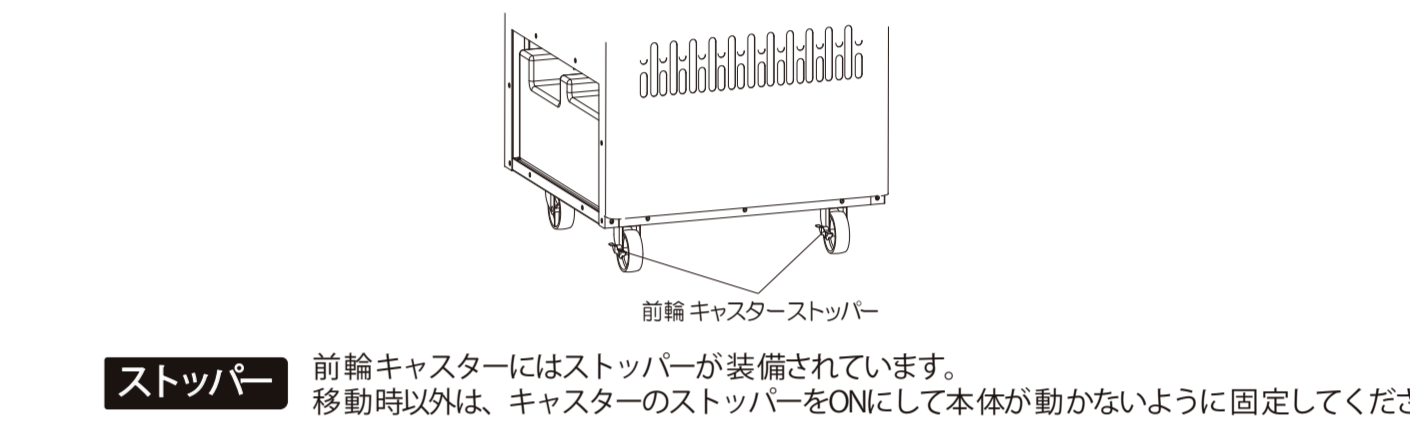


排熱ダクトの取り付け



本体の設置

- フィルター・冷風ダクトは吹き出し口から30 cm以上、離して設置してください。
●フィルターは前面のみですので、壁に寄せて設置できます。
●フィルターの前面、冷風ダクト・排熱口の吹き出し方向に障害物を置かないでください。
●排熱ダクトからは熱風が排出されますので、熱に弱いもの等に直接熱風が当たらないように注意してください。
●塩酸・硫酸等、著しく金属を腐食させるガスや蒸気が存在する場所に設置しないでください。ガス漏れや、性能を低下させる恐れがあります。換気の出来る環境でご使用してください。
※移動時以外は、前輪キャスターのストッパーをロックしてからご使用ください。
※本機は排気ダクトが室内の場合は換気しながら使用してください。



前輪キャスターにはストッパーが装備されています。移動時以外は、キャスターのストッパーをONにして本体が動かないように固定してください。

正しい使い方

本体と電源の接続

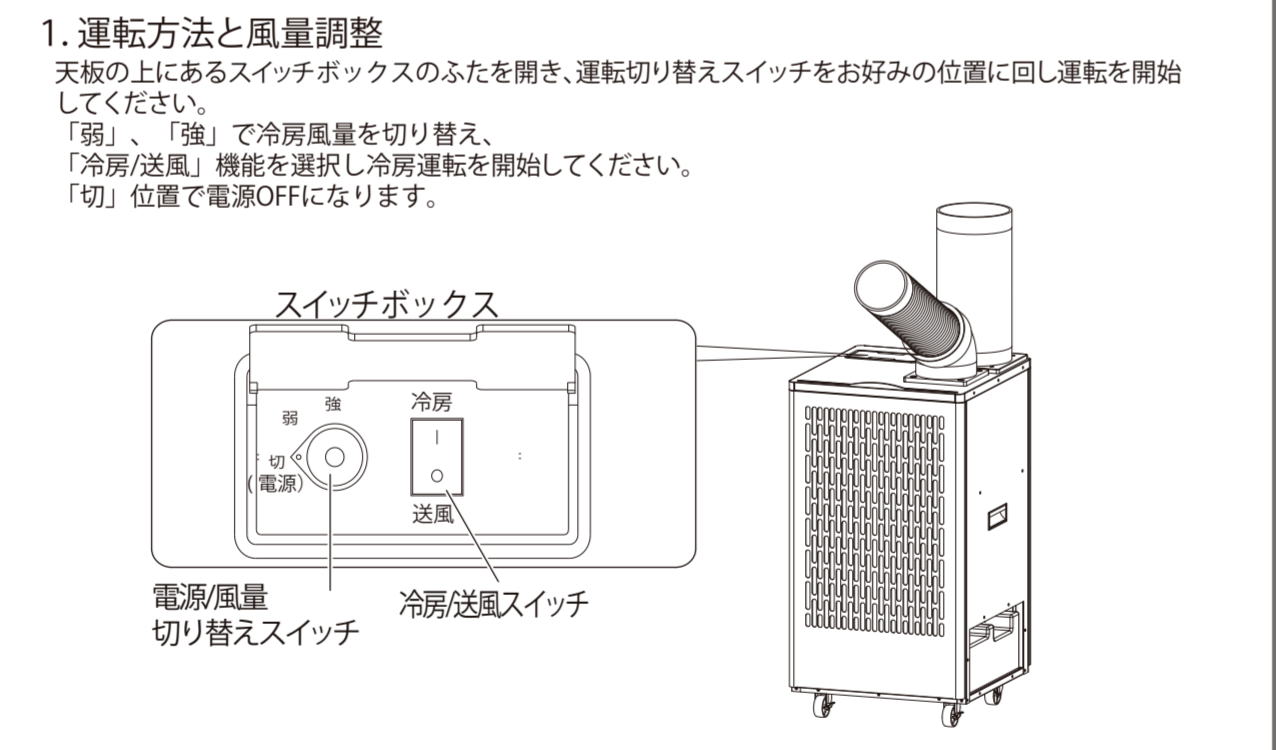
- 1. 電源は、直接コンセントへ差し込みください。
注意
●電源は直接コンセントからとるのが望ましいのですが、やむを得ず延長コードをご使用になる場合は、右表に従ってご使用ください。
電線の長さ 公称断面積
15m以内 2.0mm²
●電源は直接コンセントからとるのが望ましいのですが、やむを得ず延長コードをご使用になる場合は、右表に従ってご使用ください。
延長コードが細かったり、長すぎたりすると電圧降下により冷風が出ないことや運転しない場合があります。

- 2. アースネジに電源コードのアース端子を取付けてください。(電気工事者によるD種接地工事が必要です。)
注意
次のところにはアース線を接続しないでください。
・ガス管…爆発や引火の危険性があります。
・水道管…プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
・避雷針…電話のアース線…落雷のときに大電流が流れ危険です。

警告

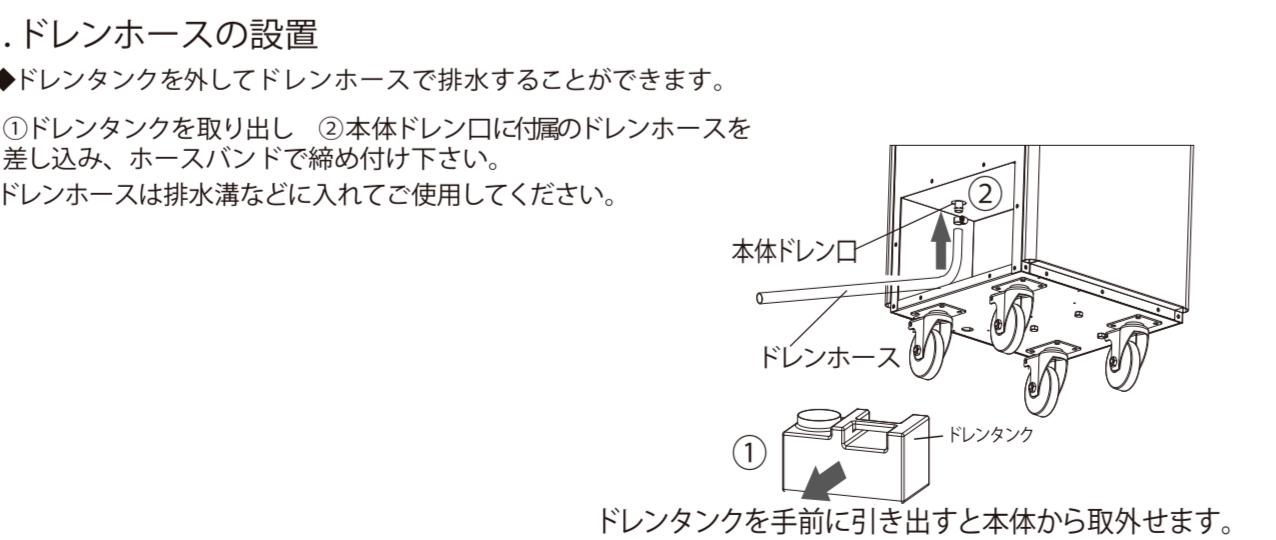
- 電気工事、アース工事は資格が必要です。詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。
●労働安全衛生規則第333条、第334条および電気設備の技術基準により、漏電遮断器の取り付け・接地が義務づけられています。
「漏電遮断機は15A、30mA、動作時間0.1sec以内の物をご使用ください」

操作方法



連続排水について

操作方法



正しい使い方 (つづき)

操作方法 (つづき)

- 1. 風向きの調整
冷風ダクト用エルボは横方向で約210度回転し、冷風ダクトはフレキシビリティを持っていますので動作範囲内でお好みの方向に調整してご使用ください。
約50度(お好みの方向)
約210度
注意
●手動回転をご使用になる際は、あらかじめ周囲に障害物がないことを確認してください。

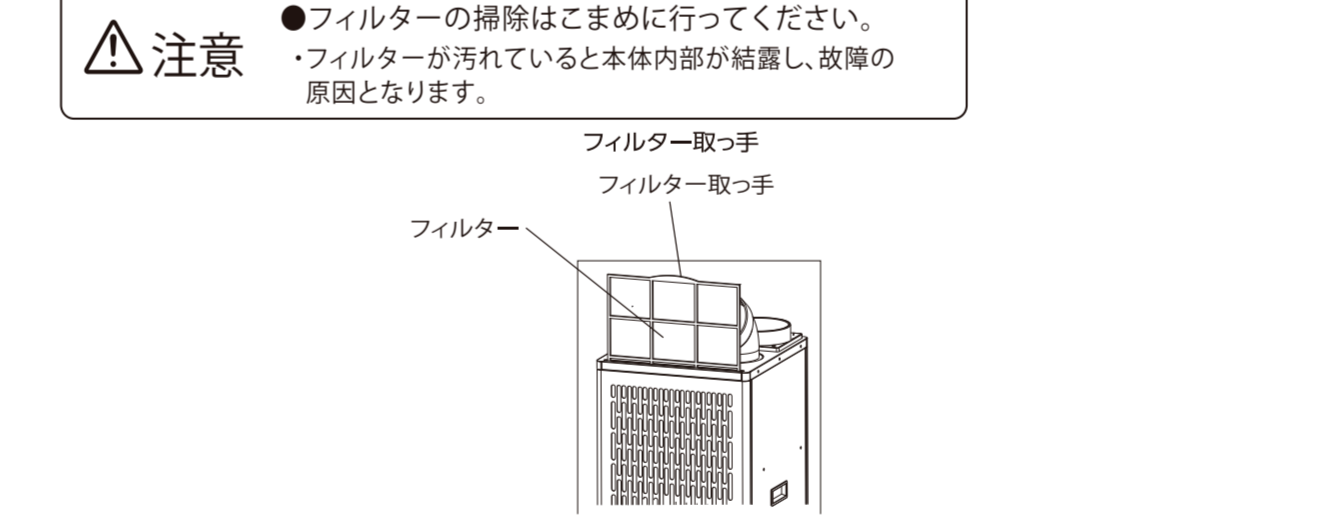
- 2. ドレンタンク
排水は排水タンクに溜まりますので定期的に水を捨ててください。排水タンクの容量は3Lです。
注意
●冷風ダクト用エルボでの風向き調節の際は、冷風ダクトが動くのではなく、冷風ダクト用エルボを持って動かしてください。
●冷風ダクトでの風向き調節の際は、冷風ダクト用エルボから冷風ダクトを取り出して冷風ダクトの調節を行い、冷風ダクト用エルボに取り付けてください。
●冷風ダクト用エルボを取り付けただけのままでの風向き調節は、自動感知機能の破損等、故障の原因になります。
●冷風ダクトの中にもものを落としたり、棒などを入れてはいけません。内部部品をいためたり、故障の原因になります。

- 3. ドレンタンク
排水は排水タンクに溜まりますので定期的に水を捨ててください。排水タンクの容量は3Lです。
注意
●排水は排水タンクに溜まりますので、タンク満水になるまで水が溜まりましたら、除濕した水を捨ててください。(ドレン水を感知する機能は付いておりません。)
●除濕した水の量はドレンタンクで確認してください。
●ドレンタンクの取出しおよび、水を捨てる際に、満水時水が溢れる場合がありますのでご注意ください。
●除濕水量は、外気温、湿度などや熱交換機やフィルターの汚れなどで大きく変わります。特に梅雨時期など湿度の高い時期は、除濕水量が増えるので、ご注意ください。
●早く冷えているのに、ドレンタンクに除濕水が溜まらないときは、除濕水は本機内部でほとんど蒸発している最良の状態です。熱交換機やフィルターの汚れによりドレンタンク以外に水漏れしているのならば、機器の異常ではありません。
●本機を移動させる際は、除濕水が本機内に溜まりますので、除濕水を捨ててから移動させてください。
●ドレンタンクは奥までしっかりと入れてください。入れ方が不十分ですと、水漏れの原因となります。

お手入れと保管

お手入れ

- 1. フィルターのお手入れ
●フィルターを外せる位置まで冷風ダクトを回転させフィルターを上向き上げしてください。
●フィルターの水コリを電気掃除機などで吸い取ってください。
●汚れのひどいときは、水洗いしてください。
●フィルターは、完全に乾かしてから取り付けてください。
●フィルターの掃除はこまめに行ってください。
●フィルターが汚れていると本体内部が積塵し、故障の原因となります。



- 2. 本体のお手入れ
●やわらかい布などを水またはぬるま湯に浸し、かたくしぼってから使用してください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯を使用してください。その場合、乾いた布などできれいに拭き取ってください。
●接続水をかけて掃除することは、絶対にしないでください。
●電気給線が断線したり、ショート・感電・火災の原因となります。
●シンナー・ベンジン・薬品・みか粉等を使用しないでください。
●塗装面を傷めたり、故障の原因になります。
●化学そうじを使用の場合は、その注意事項に従ってください。

修理・保管等でご取外す場合のご注意

冷風ダクトを取り外す
本体から、冷風ダクトを取り外す際は、冷風ダクトをゆっくり右側へ倒しながら引き抜いてください。

- 注意
●一度装着した冷風ダクト用エルボの取り外しは、ひかえてください。

お手入れと保管 (つづき)

保管

- 「お手入れ」方法に従って、お手入れしてください。
●ドレンタンク内の水を捨てて、中を乾燥させてホコリなどが溜まらないように保管してください。
●1時間ほど本体内部を乾燥させてください。
●ホコリがたまらないように適当なカバーをかけてください。
●部品をなくさないように、保管してください。
●お子様の手の届かないところに保管し、湿度の高いところ、風雨にさらされるところ、直射日光の当たるところは避けてください。
●保管するときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
●感電やケガをする原因となります。
●本機を傾倒して保管しないでください。
●再始動のとき、コンプレッサなどの故障の原因になります。
※熱交換機、シロココファンなどの内部掃除は、お買上げの販売店または保証書に記載されているお客様相談窓口にお問い合わせください。

「故障かな?」と思ったら

Table with 2 columns: Symptom (症状) and Troubleshooting (お確かめください). Rows include: Switch not working (スイッチを入れても運転しない), Not cooling (冷えない), Water dripping (水が漏れる), Frost (霜が付く).

次のような場合には点検・修理が必要です。

- 長年ご使用のスポットクーラーは点検を!
ご使用の際のこと様ありますか?
●スイッチを入れた後も運転しないことがある。
●運転中に異常な音や振動がある。
●本体が変形していたり、異常に熱い。
●抜け臭い「におい」がする。
●その他、異常がある。
ご使用中止
故障や事故防止のため、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてからお買上げの販売店にご相談ください。
※お客様自身で修理されたら、手元を傷めたりすることは危険ですので絶対にやめください。
上記症状がなくても、お買上げ後4~5年程度たつと、安全のため点検をご依頼ください。点検費用につきましては販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

保証期間: お買い上げ日より1年間

プロモート株式会社
〒556-0020 大阪府東淀川区立東2丁目3番18号
お客様相談窓口 ☎ 06-6306-9066 (受付時間: 10:00~12:00 15:00~17:00 土、日、祝日を除く)